

再発防止には正しい情報収集が必須です！

# 医療安全事故調査における **ヒアリング インタビュー** 研修

ヒアリングとインタビューの違い、わかりますか？

**当事者を責めない！傾聴を体験し実践できる** プログラム



事故が発生した時、「何が起きたのか」事実を確認することが重要です。事実の確認がしっかりされないと、その後の分析が上手く進まず、結果適正な再発防止策につながらないからです。当該部署から提出されるインシデントレポートでは、「どのような状況であったのか」「何が起きたのか」が、レポートを読んだだけでは分からず、情報も不十分な場合が多いのが現状です。

多くの医療安全管理者は、当事者、関係者から話を聴いたり、実際に現場に行き確認しているのではないのでしょうか。本セミナーは、事故当事者、関係者からヒアリング/インタビューを行う際、どんなところに気を付けなければいけないのか、人間の行動や特性に応じたポイントを踏まえ、実践に活かせる内容としています。

## 受講対象者

安全管理者、安全管理者になりたての方、部署のセーフティマネージャー、職場のリーダーなど、医療安全にかかわるすべての方を対象にしています。

日時

**5/24(土)** 9:30~16:30 受付9:00~

場所

**川崎市産業振興会館** 第2研修室  
(川崎市幸区堀川町66-20 川崎駅徒歩8分)

受講料

10,000円

定員

先着30名

申し込み方法

- ・QRコード
- ・Webサイト

<http://medicalsafet-kts.com/yakudachi.html>



## 講師

# 鶴見 真理子

ImSAFER研究会 シニアインストラクター

## プログラム

### 講義

- ・ヒューマンエラー発生メカニズム
- ・人間の行動モデルについて
- ・人間の「記憶」について
- ・「傾聴」とは
- ・実際のヒアリング/インタビュー方法、ポイント

### 実習

- ・ヒアリング/インタビュー ワークショップ

## 注意事項

- 受講料について **10,000円（税込）／1名**  
お支払いはクレジットカード決済となります。領収書の発行も承ります。
- 受講証明書の発行も可能です。
- 定員 **50名**  
定員になり次第、締切とさせていただきます。
- 最少開催人数 **10人**  
**10人未満の場合、開催を中止することがあります。予めご了承ください。**
- お申し込み方法 **QRコード、またはImSAFER 研究会ホームページの研修会案内ページからお申し込みください。**

